

第21回 医師のための 母乳育児支援セミナー

主催:日本ラクテーション・コンサルタント協会(JALC)



現地(東新宿予定)+ライブ配信

2026年 10月24日(土) 25日(日)

約 2 ヶ月間 オンデマンド配信あり

対象:医学生・歯学生、研修医、小児科医・新生児科医・産婦人科医・家庭医
母乳育児支援を基礎から応用まで学びたいあらゆる医師・歯科医師

母乳育児支援が未来につながるもの 母子の健康と地球の持続可能性

大会長からのメッセージ

国連児童基金 (UNICEF) は「母乳育児は自然で本能的な行為ではありますが、成功させるためには学ぶ必要があります」とし、母親が母乳育児を確立し維持するためには、積極的な支援が必要であるとしています。

そして世界保健機関 (WHO) は妊娠中、出産直後の数日、分娩施設退院時、補完食開始時、職場復帰時を含む少なくとも6回の、母乳育児支援者からの支援を受けることを推奨しています。



今年も医師のための母乳育児支援セミナーで、新しく赤ちゃんを迎え入れるご家族の支援に必要な知識とスキルをともに学びませんか？

山本和歌子 桑名市総合医療センター小児科医・IBCLC

第21回医師のための母乳育児支援セミナー 運営事務局

〒162-0833 東京都新宿区筆筈町43 新神楽坂ビル2階 (有)ビジョンブリッジ内

✉ jalc@supportoffice.jp

☎ 3-5946-8575 (受付時間 平日 10:00~17:00)

プログラム案

プログラムやタイトル、演者は(案)であり、変更の可能性があります。ご了承ください。

10月24日 12:30 開場・Zoom入室開始
13:00-17:15 講義予定

『母乳育児支援の10 steps』

小児科医・IBCLC 山本 和歌子

『母乳育児の準備 出産前クラスを中心に実践的に』

産婦人科・IBCLC 桑間 直志

『入院中の授乳支援・応答授乳・補足・補足の仕方』

小児科医・IBCLC 山口 直人

『栄養価の高い補完食とは？』

新生児科医・IBCLC 早田 茉莉

10月25日 08:30 開場・Zoom入室開始
09:00-15:15 講義予定

『退院後のフォローアップ・混合栄養のフォロー・職場復帰時のフォローについて』

新生児科医・IBCLC 呉 東祐

『母親の身体疾患（妊娠糖尿病・妊娠高血圧症候群・甲状腺・悪性腫瘍など）
の母乳育児支援』

産婦人科医・IBCLC 山下 有加

『NICUでの母乳育児支援』

新生児科医・IBCLC 新藤 潤

『母乳育児の意思決定・コミュニケーション・スキル
バースプランに合わせるだけが支援なのか？』

小児科医・IBCLC 和田 友香

『母乳育児の保護・推進・支援、地球環境・経済的持続可能性の観点から』

小児科医・IBCLC 名西 恵子

【IBLCE教育単位および各学会研修単位の申請を予定】

Academy of Breastfeeding Medicine フェロー資格申請単位

ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会（IBLCE）継続教育単位

日本周産期・新生児医学会 専門医資格認定単位・更新単位（新制度）

日本専門医機構産婦人科領域講習単位、日本産婦人科医会研修参加証

日本小児科学会 新専門医更新単位 小児科領域講習（現地受講、ライブ受講のみ）

日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医更新のための単位

日本医師会生涯教育単位

【参加申込・詳細】

JALC公式サイトから <https://jalc-net.jp> ▶ 学習会情報 ▶ JALC主催学習会
（参加申し込みは夏に開始予定）



JALCサイト